

「マイブーム」をプレゼンテーションしよう！①

<ねらい>

- ①プレゼンテーションをするときの手順を理解する。
- ②発表のときに注意すべき点を知り、それをふまえ発表する。
- ③発表を相互評価することで、評価する視点に慣れる。

<課題>

- 「マイブーム」（自分が好きなもの・はまっていること）について、その魅力が知らない人にもわかるようにプレゼンテーションする。（単なる発表より相手に伝えるイメージで）
- ・発表は1～2分程度で、スライドは4枚作る
 - ・スライドは箇条書きで最低限のことを書いたり、画像を使ったりして、見せる内容話す内容をしっかり区別して用意する
 - ・原稿も提出する

<手順>

- 1 下書きシートにストーリーに沿って内容を記入する
- 2 画像等必要な情報を収集する
- 3 Power Point の簡単な操作説明を確認する。
- 4 Power Point を使ってスライドを作成する。
- 5 作ったスライドを印刷し、原稿を作成する。
- 6 原稿を参考に、各自リハーサルを行う。
- 7 作成したスライドを見せながら 発表を行う。
- 8 相互評価する。

<Power Point の操作>

- 1 新しいスライドの作成（「挿入」→「新しいスライド」→選択）
- 2 イラスト・画像の挿入（「挿入」→「図」→「ファイルから」）
- 3 背景色・テンプレートの適用
（「書式」→「背景」「デザインプレート」→選択→「適用」）
- 4 アニメーションの設定（「スライドショー」→「アニメーションの設定」→選択）
- 5 できたスライドの確認（「スライドショー」→「実行」）
- 6 保存名は「k1a01プレゼン」（高1A 1番の場合）

下書きシート（企画書）

スライドの項目	スライドの下書き	話す内容のメモ
① マイブームは「〇〇〇〇」です ・タイトルと氏名を記入		
② きっかけ ・マイブームになったきっかけをいつ、どこでなどを説明		
③ ポイント！ ・おすすめポイント、ここでしっかり魅力をアピールする（ここが重要！）		
④ 最後に ・魅力をもう一度まとめ、何かよびかけてください		

「マイブーム」をプレゼンテーションしよう! ②

～相互評価・考察する～

< 準備 >

1. 発表原稿を作る

- (1) 「印刷」→「配布資料」→スライドの枚数:「3枚」を指定して印刷
→罫線入りの印刷物ができました
- (2) スライドの横の罫線のところに、話の要点を箇条書きで手書きで記入する
→この原稿は最後に提出する

2. リハーサルを行う

- (1) 「スライドショー」→「リハーサルのタイミングで・・・」のチェックはをはずす
→「リハーサル」→時間が表示され、時間をはかりながら練習できます
- (2) リハーサルのポイント(下は必ず確認してください。時間は1分を目安に)
①時間をはかる ②スライド切り替えのタイミングを決める

3. 発表する

- (1) 発表するときのポイントは
①目線: ○観客を見る ×原稿・下向き・スライド
②声の大きさ: ○大きな声 ○マイクを使う ×ぼそぼそと話す
③話し方: ○少し丁寧な言葉遣い ×内輪受け
- (2) 発表したすい聞きかたは・・・
①話している人とスライドを見てあげる ②終わったら、しっかり拍手する

< 評価の手順 >

- 手順 1. 「コンピュータ」→「高1」→「相互評価」→「クラス名」で、自分の出席番号のファイルを開く。
2. 下の発表の観点に沿って評価を行い、SABC(大文字半角)を記入する。
コメントはよかったところ、こうしたいと思うところを記入する。
3. すべての発表が終わったら、上書き保存して終了する。

< 評価基準 >

	評価項目	A	B	C
デザイン	① 配色や工夫 ② 文字の読みやすさ	よくできている	だいたいできている	もう一工夫
内容	① ボリューム(量) ② 説得力	よくできている	だいたいできている	もう一工夫
発表	① 目線 ② 声の大きさ ③ 言葉づかい	よくできている	だいたいできている	もう一工夫

※ 標準がB、いいものがAで、Aの中でとくにすばらしいものにS

自己評価シート

	A	B	C	自己評価
時間配分	時間を有効に使い、工夫を重ねた作品を作れた	決められた時間内で作品を完成させた	時間を無駄に使うことも多かった。	
制作態度	積極的に工夫し作品を完成させた	指示通りの作品を作ることができた。	なかなか手が動かず、作品制作に手間取った。	
コメント (苦勞した点・反省・次へ向けた工夫など)				

☆考察☆ 他の人の発表を見て、よかった人・高い点数をつけたプレゼンテーションページは、どのような工夫・方法をしていたか考えて書いてください。

「マイブーム」をプレゼンテーションしよう！③

～上手なプレゼンテーションについて考えよう～

<手順>

1. 相互評価・考察で書いたことを参考に、次のことを考えよう。(ノルマは各二つ)

(1) 発表が上手な人は、どのような工夫をしていたらう。

--	--	--

(2) スライドづくりが上手な人は、どのような工夫をしていたらう。

--	--	--

(3) 内容が充実していた人は、どのような工夫をしていたらう。

--	--	--

2. 4人グループで付箋と画用紙を使って話し合おう。

(1) 上の1のワークシートで書いたことを付箋に書きましょう。(各2つ×3種類で計6枚)

(注意事項)・1枚につき1つのことを記入する ・短いキーワードを記入する

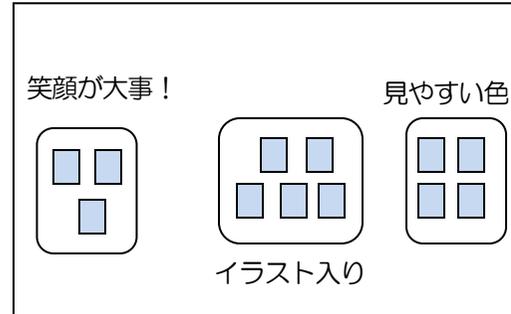
(2) 付箋に書いたことを、順番に画用紙に貼りつけていこう

(3) 並んだ付箋を近い項目ごとに整理しよう。→

①近い内容の付箋を線で囲んでいこう

②線で囲んだ内容を表すタイトルをつけよう

(4) グループの意見をまとめて発表しよう



3. よいプレゼンテーションとはどのような工夫が必要だらう？

自分が次プレゼンテーションを行う時に組みたい項目を箇条書きで書きましょう。

--